

脅威の分類

- 脅威低減のための対応状況による分類：
 - 脅威と認識され、対処方法確立に着手している。
 - 脅威と認識され、対処方法確立のための研究が始まっている。
 - 脅威だと認識されつつあるが、対処についての研究は未着手。
 - 現時点では脅威だとは思っていない。
- 現在問題となっている「外部からの明確で意図的な攻撃」とは異なる、新たな脅威の出現を意識する必要がある。

新たな脅威になりうるリスク

- システム障害や誤操作などのシステム運用に伴うリスク
- 意図的・非意図的な情報漏洩が産み出すリスク
- 重要インフラの相互依存性拡大など社会的要因が産み出すリスク
- 新たな技術革新が意図せず産み出す技術的リスク